

1 5. 口腔インプラント学(含クラウンブリッジ補綴学) : Department of Applied Prosthodontics

旧 歯科補綴学第一講座 : Department of Fixed Prosthodontics

1. 教育

1) 教育実績

(1) 全学教育

1. 教養教育 (2h×8 回=8h) (尾立, 右藤)
2. 初年次セミナー (2h×14 回=28h) (右藤)

(2) 学部教育

1. 統合科目インプラント学(講義) (5年次: 2h×3 回=6h) (澤瀬, 黒嶋, 尾立)
2. 統合科目インプラント学(実習) (5年次: 2h×3 回=6h) (澤瀬, 黒嶋, 尾立, 佐々木, 稲葉, 右藤)
3. 統合科目接着歯学(講義) (5年次: 2h×4 回=8h) (吉田)
4. 統合科目接着歯学(PBL) (5年次: 2h×4 回=8h) (吉田)
5. 統合科目接着歯学(実習) (5年次: 2h×2 回=4h) (吉田, 黒嶋, 尾立)
6. 高齢者歯科学 (5年次: 2h×1 回=2h) (吉田)
7. 臨床器材・薬剤学 (5年次: 2h×2 回=4h) (吉田)
8. 冠橋義歯学講義及び同実習 (4年次: 2h×75 回=150h) (澤瀬, 吉田, 黒嶋, 尾立, 佐々木, 稲葉, 右藤)
9. 先端基礎・臨床講話 (3年次: 2h×1 回=2h) (澤瀬)
10. 歯学展望 (1年次: 2h×1 回=2h) (澤瀬)
11. 学内早期体験実習 (1年次: 2h×1 回=2h) (右藤)
12. 臨床歯学セミナー (6年次: 2h×2 回=4h 右藤)
13. 学外早期体験実習 (1年次: 2h×3 回=6h) (稲葉)

(3) 大学院教育

1. 口腔インプラント学実習 I, II (吉田)
2. 口腔インプラント学演習 I, II, III, IV (吉田, 黒嶋)
3. 口腔インプラント学論文研究 I, II (澤瀬, 黒嶋)
4. 生体材料学 (澤瀬)
5. 硬組織疾患特論 A (黒嶋)

(4) 博士論文の指導

1. 7名 (澤瀬, 黒嶋)

(6) 臨床実習教育

1. 臨床開始前実習 (240h) (佐々木, 稲葉, 右藤)
2. 臨床実習 (1320h) (澤瀬, 吉田, 黒嶋, 尾立, 佐々木, 稲葉, 右藤)

(7) 研修医指導

1. 澤瀬, 吉田, 黒嶋, 尾立, 佐々木, 稲葉, 右藤

(8) 非常勤講師等

1. 九州大学 (澤瀬)

2) 教育の質向上への取り組み

(2) 改善の取組

1. 文部科学省 課題解決型高度医療人材養成プログラム 「健康長寿社会の実現に貢献する歯科医療人養成」事業 歯学教育改革コンソーシアム事業推進委員会委員 (澤瀬)
2. 令和元年度長崎大学歯学部共用試験歯学 OSCE (澤瀬, 吉田, 黒嶋, 尾立, 佐々木, 稲葉, 右藤)

2. 学術・研究

{主な研究活動}

1. インプラントの生体親和性・生体力学
2. 新素材の臨床応用と評価
3. 高分子・複合材料の調整と評価
4. 歯科材料の表面性状・改質

5. 顎骨壊死 (MRONJ) の原因究明と治療方法の開発

1) 学術

(3) 学外の医療専門家の教育

1. なぜ骨はなくなるのか・なぜカラダは骨を壊すのか第2弾, K's seminar 講演会, 東京, 2019.4.7 (黒嶋)
2. スクリューリテインとカスタムチタンベースの落とし穴, 第7回 SAFE 学術大会 補綴・技工の合併症, 大阪, 2019.4.13 (澤瀬)
3. FINESIA 開発の背景と今後の展望, 第7回 SAFE 学術大会 ランチョンセミナー, 大阪, 2019.4.14 (澤瀬)
4. よく噛んで元気になろう!, 京セラ社員向け教育訓練セミナー, 滋賀, 2019.4.15 (澤瀬)
5. 第1回論文執筆コース (学会/学会発表/論文とは), MID-S, 東京, 2019.4.20 (澤瀬, 黒嶋)
6. ケースプレゼンテーションの進め方, 九州インプラント研究会学会認定講習会, 熊本, 2019.4.21 (澤瀬)
7. 荷重が配向性に与える影響を考慮したインプラントデザイン—FINESIA インプラントへの期待—, 日本補綴歯科学会第128回学術大会ランチョンセミナー, 札幌, 2019.5.11 (黒嶋)
8. 全身疾患/高齢者へのインプラント, Straumann Forum 2019, 東京, 2019.5.18 (黒嶋)
9. インプラントの表面性状とオッセオインテグレーション, 福岡インプラント研究会学会認定講習会, 福岡, 2019.5.19 (澤瀬)
10. 骨質に影響を与えるインプラントデザインの科学的考察と臨床的特徴 オプティマスレッドを有する FINESIA の可能性, 札幌, 近未来オステオインプラント学会北海道支部会, 札幌, 2019.5.26 (黒嶋)
11. FINESIA インプラントデザインがもたらす骨配向性と補綴のポイント, FINESIA meeting vol.2 2019, 鹿児島, 2019.6.2 (澤瀬)
12. マテリアルの進化に接着技法をいかに活かす, 令和元年度長崎大学歯学部同窓会熊本県支部学術講演会, 熊本, 2019.6.1. (吉田)
13. 第2回論文執筆コース (臨床研究と倫理審査), MID-S, 東京, 2019.6.9 (澤瀬, 黒嶋)
14. インプラント治療計画, 九州インプラント研究会学会認定講習会, 熊本, 2019.6.15 (澤瀬)
15. 超高齢社会を見据えたデンタルインプラント治療を考える, OSI スタディークラブ大阪支部, 大阪, 2019.7.20 (黒嶋)
16. 第3回論文執筆コース (様々な研究スタイル), MID-S, 東京, 2019.8.4 (澤瀬, 黒嶋)
17. オッセオインテグレーションを再考する, 日先研学会認定講習会, 東京, 2019.9.15 (澤瀬)
18. インプラント周囲炎—その原因と対応—, S 歯科医院セミナー, 鹿児島, 2019.10.5 (澤瀬)
19. インプラントの長期安定のために, Dentsply Sirona Summit in kyusyu, 福岡, 2019.10.6 (澤瀬)
20. 第4回論文執筆コース (歯科医学統計の基礎から発展), MID-S, 東京, 2019.10.20 (澤瀬, 黒嶋)
21. インプラント治療におけるバイオテクノロジー, CID2019, 東京, 2019.10.26 (黒嶋)
22. インプラント治療における骨質と骨質を制御するインプラントデザイン, 青森インプラント研究会学会認定講習会, 弘前, 2019.11.9 (澤瀬)
23. オッセオインテグレーション達成の生物学的機構・骨移植材の骨置換に対する科学的根拠の考察・骨吸収抑制薬使用患者に対するインプラント治療のコンセンサス, ITISC 北関東, 2019.11.9 (黒嶋)
24. 第5回論文執筆コース (論文の書き方I), MID-S, 東京, 2019.12.14 (澤瀬, 黒嶋)
25. ダブルクラウンシステムの現状と展望・EAO コンセンサス会議 2018 最新情報, イブニングセミナー福岡 2019, 福岡, 2019.12.19 (黒嶋)
26. 第6回論文執筆コース (論文の書き方II), MID-S, 東京, 2020.2.22 (澤瀬, 黒嶋)
27. 医科・歯科連携における歯科の役割, 島原南高歯科医師会学術講演会, 島原, 2020.2.28 (澤瀬)
28. 審美領域におけるデンタルインプラント治療に関する合併症の文献的考察, 第8回 SAFE 学術大会 審美的合併症, 神戸, 2020.3.20 (黒嶋)

2) 研究 (「講座&個人」も参照)

(1) 他大学からの招聘等

1. インプラントシステムの違いが臨床に与える影響, 九州大学大学院講義, 2019.7.30 (澤瀬)
2. The art & Science of Implant University Malaya Implant certificate Course, 2020.3.14,15 (澤瀬)

(2) 国際研究交流

1. 大学間学術交流協定 (第四軍医大学, 中華人民共和国) (澤瀬)
2. 大学間学術交流協定 (福建医科大学, 中華人民共和国) (澤瀬)
3. 大学間学術交流協定 (上海交通大学歯学部, 中華人民共和国) (澤瀬)
4. 大学間学術交流協定 (大連医科大学歯学部, 中華人民共和国) (澤瀬)
5. 大学間学術交流協定 (マラヤ大学歯学部, マレーシア) (澤瀬)
6. 大学間学術交流協定締結への話し合い (中山大学, 中華人民共和国) (澤瀬, 黒嶋)

(3) 学術賞

1. Kuroshima S, Sasaki M, Nakajima K, Sawase T: ANZBMS 2019 Travel Award, Effects of cell transplantation on BRONJ-like lesions are quite different between SVF and QQ-MNCs. 29th Australian and New Zealand Bone and Mineral Society Annual Scientific Meeting 2019, オーストラリア, 10月. 2019
2. 黒嶋伸一郎, 佐々木宗輝, 玉城沙貴, 早野博紀, 澤瀬 隆: デンツプライシロナ賞, BRONJを緩解するSVF細胞とQQMNC細胞移植は抜歯窩治癒に異なった影響を与える. 公益社団法人日本補綴歯科学会 第128回学術大会. 公益社団法人日本補綴歯科学会, 北海道, 5月. 2019
3. Sasaki M, Kuroshima S, Sawase T: SSBH 2019 Travel Grant, Effect of phosphorus concentration on osteocyte function and aging. SSBH2019 THE 7TH SEOUL SYMPOSIUM ON BONE HEALTH., 韓国, 5月. 2019
4. Uto Y, Kuroshima S, Uchida Y, Kanai R, Suzue M, Sawase T: 一般社団法人日本骨代謝学会 ANZBMS 2019 Travel Award, Mechanical repetitive loads regulate bone related cells around the osseointegrated implants in rat maxillae. 29th Australian and New Zealand Bone and Mineral Society Annual Scientific Meeting., オーストラリア, 10月. 2019
5. 早野博紀, 黒嶋伸一郎, 玉城沙貴, 澤瀬 隆: 若手研究者賞, 骨吸収抑制薬と抗癌剤の併用投与がマウス抜歯窩治癒に与える影響. 第39回日本骨形態計測学会, 福岡, 7月. 2019
6. 玉城沙貴, 黒嶋伸一郎, 早野博紀, 井上真愛弥, 佐々木宗輝, 澤瀬 隆: 優秀研究発表賞, デノスマブ関連顎骨壊死の寛解には脈管新生よりも組織修復性マクロファージの集積が重要な役割を果たす. 第49回公益社団法人日本口腔インプラント学会学術大会, 福岡, 9月. 2019
7. Tamaki S, Kuroshima S, Hayano H, Inoue M, Nakajima K, Sasaki M, Sawase T: 一般社団法人日本骨代謝学会 ANZBMS 2019 Travel Award, Upregulated macrophage distribution in reduced osteonecrosis of the jaw-like lesions by the discontinuation of anti-RANKL antibody in mice. (#21). 29th Australian and New Zealand Bone and Mineral Society Annual Scientific Meeting 2019, オーストラリア, 10月. 2019

(5) 科研費等

1. 挑戦的研究(萌芽): 骨細胞を基軸とするオートファジー誘導性優先配向制御機構の解明(代表: 澤瀬, 分担: 黒嶋, 佐々木, 中島)
2. 基盤研究(B): 荷重環境下インプラント周囲骨細胞による骨質制御機構を解明する(代表: 澤瀬, 分担: 黒嶋, 佐々木, 中島)
3. 基盤研究(B): 病因関連分子と治癒関連分子を基盤とした薬剤関連顎骨壊死の新規分子標的治療法開発(代表: 黒嶋)
4. 基盤研究(B): Direct Conversion 誘導基質による臍帯由来細胞からの骨再生法の開発(代表: 住田, 分担: 黒嶋)
5. 基盤研究(B): 筋線維芽細胞と血管内皮前駆細胞の創傷治癒に着目した難治性顎骨壊死の治療法開発(代表: 石崎, 分担: 黒嶋)
6. 基盤研究(C): 高透光性PSZ系ジルコニアのアルミナブラスティング後の曲げ強度は熱処理で改善する(代表: 吉田)
7. 基盤研究(C): インプラント埋入誘発性BP製剤関連顎骨壊死に対する革新的治療法の開発(代表: 中島, 分担: 澤瀬, 黒嶋)
8. 基盤研究(C): 骨吸収抑制薬関連顎骨壊死の免疫機構解析と予防治療法の展開(分担: 黒嶋)
9. 基盤研究(C): 非晶質シリカ膜コーティングによるインプラントアバットメント表面の機能化(代表: 尾立, 分担: 澤瀬)
10. 基盤研究(C): ジルコニアインプラントへの新規ハイドロキシアパタイト成膜法(分担: 尾立)
11. 基盤研究(C): 骨形成におけるROSの影響とそれを制御するインプラント表面の設計(代表: 尾立)
12. 基盤研究(C): 生体活性ジルコニアインプラントの創製(分担: 尾立)
13. 基盤研究(C): 骨形成におけるフェロトーシス抑制機構の解明と生体材料への応用(分担: 尾立)
14. 基盤研究(C): 骨細胞を基軸としたリン依存性オートファジー誘発型骨老化機構の解明(代表: 佐々木, 分担: 黒嶋, 稲葉, 右藤)
15. 若手研究(B): アバタイトをナノセラミックエアロゾルで置換する新しい歯面コーティングの基礎的研究(代表: 生駒)
16. 若手研究(B): 骨におけるリンと老化とオートファジーの解析(代表: 佐々木)
17. 若手研究: インプラント周囲骨組織の荷重応答性カップリング因子誘発型骨質制御機構の解明(代表: 右藤)
18. 若手研究: 多機能性を持ったGBRメンブレンの実験的研究(代表: 篠原)
19. 若手研究: PTH製剤と機械的刺激の相乗性骨形成促進作用による低侵襲なインプラント治療の確立(代表: 稲葉)
20. 臨床研究: 歯科インプラント治療におけるFINESIAシステムの有効性および完全性を評価する多施設共同研究(FINESIA Study)(代表: 澤瀬, 分担: 黒嶋, 吉田, 尾立, 稲葉, 右藤)

21. 臨床研究：歯科用 CAD/CAM システムを用いたハイブリッドレジンによる前歯部歯冠補綴（代表：吉田，分担：澤瀬，黒嶋，尾立）
22. 臨床研究：インプラント周囲に移植した結合組織の経時的変化に関する臨床研究（代表：尾立，分担：黒嶋）
23. 臨床研究：臼歯部における抜歯後の歯槽骨形態変化とインプラント周囲骨量について（代表：尾立、分担：澤瀬、崎原）
24. 臨床研究：ナノ銀イオンコーティングのインプラント上部構造プラーク付着防止効果に関する介入研究（代表：尾立、分担：澤瀬、黒嶋、稲葉、右藤）
25. 臨床研究：長崎大学病院 口腔・顎・顔面インプラントセンターにおけるインプラント治療 5 年経過症例予後調査（代表：右藤，分担：澤瀬，尾立）
26. 国立研究開発法人日本医療研究開発機構（AMED）再生医療実用化研究事業，「難治性唾液腺萎縮症に対する高機能細胞治療薬 E-MNC に関する臨床研究」（分担：黒嶋）
27. ITI research Grant. PTH-induced Soft and Hard Tissue Healing around Implants in Rat Maxillae. （代表：黒嶋）
28. 共同研究：インプラント頸部方位制御傾斜溝導入による骨量骨質維持効果の検討（代表：澤瀬，分担：黒嶋）
29. 共同研究：ラットによるインプラント荷重試験（代表：澤瀬，分担：黒嶋）
30. 共同研究：歯科用 CAD/CAM ハイブリッドレジンの基礎的及び臨床的研究（代表：吉田）
31. 共同研究：補綴修復物に対する歯科用レジンセメントの接着強さに関する研究および CAD/CAM 関連材料の理工学的特性評価（代表：吉田）
32. 受託研究：インプラントデザインが骨質制御の分子生物学的機構に与える影響（京セラメディカル）
33. 受託研究：インプラント形状の骨量骨質維持のための最適化に関する研究（京セラメディカル）
34. 研究助成のための委任経理金 3 件：（デンツプライ，京セラメディカル，サンメディカル，ストローマン）

3) 医療活動

(1) 認定医等の資格

1. 日本口腔インプラント学会指導医（澤瀬）
2. 日本口腔インプラント学会専門医（澤瀬，尾立）
3. 日本補綴歯科学会指導医（澤瀬，吉田，黒嶋）
4. 日本補綴歯科学会専門医（澤瀬，吉田，黒嶋）
5. 日本接着歯学会接着歯科治療認定医（吉田）
6. 日本歯科理工学会称号 Dental Materials Senior Adviser（吉田）
7. 日本老年歯科医学会専門医（黒嶋）

(4) 症例検討会参加

1. 口腔インプラント学分野定例研究・抄読・症例検討会（30 回）（澤瀬，吉田，黒嶋，尾立，佐々木，稲葉，右藤）
2. 口腔顎顔面インプラントセンター症例カンファレンス（22 回）（澤瀬，黒嶋，尾立，佐々木，稲葉，右藤）
3. 補綴治療室合同症例検討会（10 回）（澤瀬，黒嶋，吉田，尾立，佐々木，稲葉，右藤）
4. 口腔インプラント学分野クリニカルセミナー（12 回）（澤瀬，黒嶋，尾立，佐々木，稲葉，右藤）

3. 組織運営

1) 全学

(2) 運営に係わる委員会

1. 医歯薬運営代表者会議委員（澤瀬）
2. 医歯薬運営会議委員（澤瀬）

2) 学部・病院

(2) 運営に係わる委員会

1. 副病院長（澤瀬）
2. 病院歯科系診療部門長（澤瀬）
3. 病院運営会議，経営戦略部会，材料部委員会委員（澤瀬）
4. 歯学部臨床教育委員会委員（澤瀬）
5. 歯学部国際交流委員会委員（吉田）
6. 長崎大学病院放射線部運営委員会委員（吉田）
7. 総合病院情報システム管理委員会（黒嶋）
8. 歯学部共同利用研究室等運営委員会（黒嶋）
9. 歯学部地域連携・社機構県委員会（黒嶋）

10. 研究企画推進委員会（黒嶋）
11. 長崎大学病院冠補綴治療室，口腔インプラントセンターリスクマネージャー（尾立）
12. ICT 委員（尾立）
13. 技工室運営委員会（佐々木）
14. 歯科系改革 PT（澤瀬，黒嶋）
15. 歯学部カリキュラム改革 WG 委員（澤瀬，黒嶋）

(3) 入試関連委員会

1. *（黒嶋）

4. 社会貢献

1) 学会等

(1) 役職・委員

1. 日本補綴歯科学会代議員（澤瀬，黒嶋）
2. 日本補綴歯科学会研究推進委員会委員（澤瀬）
3. 日本口腔インプラント学会代議員（澤瀬）
4. 日本口腔インプラント学会試験委員会委員（澤瀬）
5. 日本口腔インプラント学会学術委員会副委員長（澤瀬）
6. 日本口腔インプラント学会総務委員会委員（澤瀬）
7. 日本口腔インプラント学会抄録査読委員（尾立）
8. 日本デジタル歯科学会評議員（澤瀬）
9. 日本接着歯学会評議員（吉田）
10. 日本骨代謝学会広報委員（黒嶋）
11. IADR Implantology Research Group Director（澤瀬）

(3) 編集委員

1. Editorial Board, Clinical Implant Dentistry and Related Research（澤瀬）
2. Editorial Board, International Journal of Prosthodontics（澤瀬）
3. Associate Editor, Asian Pacific Journal of Dentistry（澤瀬）

(4) 所属学会

1. 日本補綴歯科学会（澤瀬，黒嶋，吉田，尾立，佐々木，稲葉，右藤）
2. 日本口腔インプラント学会（澤瀬，黒嶋，尾立，佐々木，稲葉，右藤）
3. 日本歯科理工学会（澤瀬，吉田，尾立）
4. 日本接着歯学会（吉田）
5. 日本顎顔面インプラント学会（澤瀬）
6. 日本歯科技工学会（澤瀬，尾立）
7. 日本歯科審美学会（澤瀬）
8. 日本歯科医学教育学会（澤瀬，黒嶋）
9. 日本デジタル歯科学会（澤瀬，吉田，尾立）
10. International Association for Dental Research（澤瀬，吉田，黒嶋，佐々木）
11. Japanese Association for Dental Research（澤瀬，吉田，黒嶋，佐々木）
12. European Association for Osseointegration（澤瀬）
13. Australian and New Zealand Bone and Mineral Society（黒嶋，佐々木，稲葉，右藤）
14. The American Society for Bone and Mineral Research（佐々木）
15. 日本老年歯科医学会（黒嶋，佐々木）
16. 歯科基礎医学会（黒嶋，佐々木）
17. 日本解剖学会（佐々木）
18. 日本顎顔面補綴学会（黒嶋）
19. 日本骨代謝学会（澤瀬，黒嶋，佐々木，稲葉，右藤）
20. 日本骨形態計測学会（黒嶋，佐々木，右藤）
21. 日本再生医療学会（黒嶋，佐々木）
22. 日本骨免疫学会（黒嶋，右藤）

2) 地域

(2) 国公共団体等の委員

1. 独立行政法人日本学術振興会科学研究費委員会専門委員（澤瀬）

(3) 地域医療への貢献

1. 道の尾病院歯科診療所 (黒嶋)
2. 長崎市高島国民健康保険診療所 (尾立)

(4) 新技術の創出等

1. インプラント開発アドバイザー会議委員 京セラメディカル株式会社 (澤瀬)

研究業績

<原著論文等>

A : 原著論文 (欧文)

A-a : 学術雑誌に掲載された原著論文 (症例報告を含む)

1. Sawase T, Kuroshima S. The current clinical relevancy of intraoral scanners in implant dentistry. *Dent Mater J*. doi: 10.4012/dmj.2019-285. [Epub ahead of print]. 2019 (IF: 1.424) (査読あり)
2. Kuroshima S, Nakajima K, Sasaki M, I T, Sumita Y, Asahara T, Asahina I, Sawase T. Systemic administration of quality- and quantity-controlled PBMNCs reduces bisphosphonate-related osteonecrosis of jaw-like lesions in mice. *Stem Cell Res Ther*. 10(1): 209. 2019 (IF: 5.363) (査読あり)
3. Kuroshima S, Sasaki M, Murata H, Sawase T. Medication-related osteonecrosis of the jaw-like lesions in rodents: A comprehensive systematic review and meta-analysis. *Gerodontology*. 36(4): 313-324. 2019 (IF: 1.46) (査読あり)
4. Kuroshima S, Sasaki M, Sawase T. Medication-related osteonecrosis of the jaw: A literature review. *J Oral Biosci*. 61(2): 99-104. 2019 (IF: 0) (査読あり)
5. Hasegawa T, Miyamoto-Takasaki Y, Abe M, Qiu Z, Yamamoto T, Yoshida T, Yoshino H, Hongo H, Yokoyama A, Sasaki M, Kuroshima S, Hara K, Kobayashi M, Akiyama Y, Maeda T, Luiz de Freitas PH, Li M, Amizuka N. Histochemical examination on principal collagen fibers in periodontal ligaments of ascorbic acid-deficient ODS-od/od rats. *Microscopy(Oxf)*. doi: 10.1093/jmicro/dfz021. [Epub ahead of print]. 2019 (IF: 1.776) (査読あり)
6. Khadiza N, Hasegawa T, Nagai T, Yamamoto T, Miyamoto-Takasaki Y, Hongo H, Abe M, Haraguchi M, Yamamoto T, Yimin, Qiu Z, Sasaki M, Kuroshima S, Ohshima H, Freitas PHL, Li M, Yawaka Y, Amizuka N. Immunolocalization of podoplanin/E11/gp38, CD44, and endomucin in the odontoblastic cell layer of murine tooth germs. *Biomed Res*. 40(4): 133-143. 2019 (IF: 2.197) (査読あり)
7. IT, Sumita Y, Yoshida T, Honma R, Iwatake M, Raudales JLM, Shizuno T, Kuroshima S, Masuda H, Seki M, Tran SD, Asahara T, Asahina I. Anti-inflammatory and vasculogenic conditioning of peripheral blood mononuclear cells reinforces their therapeutic potential for radiation-injured salivary glands. *Stem Cell Res Ther*. 10(1):304. 2019 (IF: 5.363) (査読あり)
8. Yu H, Yoshida K, Cheng H, Sawase T. Bonding of different self-adhesive resins to high-strength composite resin block treated with surface conditioning. *J Prosthodont Res* 63(3): 340-346. 2019 (IF: 2.636) (査読あり)
9. Egoshi T, Taira Y, Sakihara M, Kamada K, Sawase T, Murata H. Effects of air abrasion and glow-discharge plasma treatment on bonding resin cement to ceria-stabilized zirconia/alumina nanocomposite. *Dent Mater J*. 38(3):437-443 2019 (IF: 1.424) (査読あり)
10. Yu H, Chen YH, Cheng H, Sawase T. Finish-line designs for ceramic crowns: A systematic review and meta-analysis. *J Prosthet Dent*. 122(1):22-30 2019 (IF: 2.787) (査読あり)

A-b : 学術雑誌に掲載された総説 (レビュー) およびアブストラクト

1. Kuroshima S. Medication-related Osteonecrosis of the Jaw -Pathology, Pathogenesis and Treatment Strategies-. 60th Anniversary of the KAP & 6th Biennial Joint Congress of KAP-CPS-JPS. Program Book. P84-85. Presentation number 3. 2019
2. Kuroshima S, Sasaki M, Hayano H, Tamaki S, Inoue M, Sawase T. Transplantation of SVF cells and QQ-MNCs reduces BRONJ-like lesions through distinct healing processes in mice. 97th General session & Exhibition of the IADR. Program Book. P176. Presentation number 1601. 2019
3. Kuroshima S, Sasaki M, Nakajima K, Sawase T. Effects of cell transplantation on BRONJ-like lesions are quite different between SVF and QQ-MNCs. 29th Australian and New Zealand Bone and Mineral Society Annual Scientific Meeting. Program. P34. Presentation number 168. 2019
4. Yoshida K, Sawase T. Cleaning methods for resin bonding to saliva-contaminated lithium disilicate ceramic. 97th Annual meeting & Exhibition of the IADR. Program Book. P84-85. Presentation number 1304. 2019
5. Sasaki M, Kuroshima S, Sawase T. Effect of phosphorus concentration on osteocyte function and aging. SSBH2019 THE 7TH SEOUL SYMPOSIUM ON BONE HEALTH. Program book. P41. Poster number P44. 2019
6. Sasaki M, Kuroshima S, Sawase T. Correlation between phosphorus concentration and autophagy. 29th Australian and New Zealand Bone and Mineral Society Annual Scientific Meeting. Program. P31. Presentation number 167. 2019

7. Uto Y, Kuroshima S, Uchida Y, Kanai R, Suzue M, Sawase T. Mechanical repetitive loads regulate bone related cells around the osseointegrated implants in rat maxillae. 29th Australian and New Zealand Bone and Mineral Society Annual Scientific Meeting. Program. P31. Presentation number 175. 2019
8. Hayano H, Kuroshima S, Tamaki S, Inoue M, Sawase T. Effects of antiresorptives/chemotherapeutic combination therapy on tooth extraction socket healing. 97th General session & Exhibition of the IADR. Program Book. P220. Presentation number 2655. 2019
9. Tamaki S, Kuroshima S, Hayano H, Inoue M, Nakajima K, Sasaki M, Sawase T. Upregulated macrophage distribution in reduced osteonecrosis of the jaw-like lesions by the discontinuation of anti-RANKL antibody in mice. 29th Australian and New Zealand Bone and Mineral Society Annual Scientific Meeting 2019. Program. P21. Presentation number 21. 2019

B：原著論文（邦文）

B-a：学術雑誌に掲載された原著論文（症例報告含む）

1. 黒嶋伸一郎, 澤瀬 隆. 高齢患者に対するプレジジョンインプラント治療の提案. 日本口腔インプラント学会誌. 32(2)：92-101. 2019.（査読あり）
2. 尾立哲郎, 里 美香, 黒木唯文, バラネザハド有礼左, 澤瀬 隆. メインテナンス器材がインプラント上部構造の表面粗さに与える影響. 日本臨床歯科医学会誌. 5(1)：12-17. 2019.（査読あり）

B-c：著書・プロシーディングス等（分担を含む）

1. 澤瀬 隆：金属系バイオマテリアルのやさしい解説 特殊鋼 Vol.68 No.5：56-59. 一般財団法人 特殊鋼倶楽部 2019.
2. 澤瀬 隆, 林 美穂：デンタルインプラント「FINESIA」の開発コンセプトとその臨床応用 ザ・クインテッセンス別冊インプラント YEAR BOOK 2019：85-93. クインテッセンス出版株式会社. 2019.
3. 黒嶋伸一郎, 澤瀬 隆：SAFE Troubleshooting Guide Volume4 補綴・技工的合併症編. クインテッセンス出版株式会社：20-29. 執筆. 2019.
4. 黒嶋伸一郎, 澤瀬 隆：コンピューターガイドサージェリー. ITI Treatment Guide Volume11：77-89. クインテッセンス出版株式会社. 分担翻訳. 2019.
5. 黒嶋伸一郎, 澤瀬 隆：CAD/CAM テクノロジーとカスタム骨移植. ITI Treatment Guide Volume11：91-96. クインテッセンス出版株式会社. 分担翻訳. 2019.
6. 黒嶋伸一郎, 柳本惣市, 澤瀬 隆：ペニシリンアレルギー患者は高い割合でインプラントが失敗するか？ Quintessence DENTAL Implantology. 26(2)：126-129. クインテッセンス出版株式会社. 翻訳. 2019.
7. 黒嶋伸一郎, 澤瀬 隆：臼歯部におけるインプラント支持型上部構造と隣接天然歯間のコンタクトポイントの変化：1年間の予備実験. Quintessence DENTAL Implantology. 26(4)：140-148. クインテッセンス出版株式会社. 翻訳. 2019.
8. 黒嶋伸一郎, 澤瀬 隆：臼歯欠損部に埋入された6.5mm以下のショートインプラントの生存率と12か月のフォローアップ期間後における生存率に影響を与える因子の探索：システムティックレビュー. Quintessence DENTAL Implantology. 26(5)：138-141. クインテッセンス出版株式会社. 翻訳. 2019.
9. 黒嶋伸一郎, 澤瀬 隆：ちょっと待った！あなたのインプラント患者は高齢で服用していませんか？ Quintessence DENTAL Implantology. 26(6)：52-65. クインテッセンス出版株式会社. 執筆. 2019.
10. 上野大輔, 黒嶋伸一郎, 蓮池 聡：第2回システムティックレビューの読み方とエビデンスの活用. Quintessence DENTAL Implantology. 26(6)：116-127. クインテッセンス出版株式会社. 執筆. 2019.
11. 黒嶋伸一郎, 澤瀬 隆：咬合高径の挙上：天然歯支持型, 天然歯とインプラントの混在型, ならびにインプラント支持型全顎の固定制補綴装置を用いたオーラルリハビリテーションに関する多施設後ろ向き臨床比較研究. Quintessence2019別冊 PRD YEARBOOK2019. 37-53. クインテッセンス出版株式会社. 翻訳. 2019.
12. 黒嶋伸一郎, 澤瀬 隆：臼歯部におけるコンポジットレジン間接修復の治療結果：平均フォローアップ期間87か月, 525症例の20年間の後ろ向き解析. Quintessence2019別冊 PRD YEARBOOK2019. 55-67. クインテッセンス出版株式会社. 翻訳. 2019.
13. 黒嶋伸一郎, 澤瀬 隆：垂直的歯槽堤増生のためのディシジョンツリー. Quintessence2019別冊 PRD YEARBOOK2019. 69-80. クインテッセンス出版株式会社. 執筆・翻訳. 2019.
14. 黒嶋伸一郎, 澤瀬 隆：下顎臼歯部の垂直的骨増生における異なった2種類の舌側フラップ幻聴テクニックの効果：カダバーでのスプリットマウス比較研究. Quintessence2019別冊 PRD YEARBOOK2019. 81-90. クインテッセンス出版株式会社. 翻訳. 2019.
15. 黒嶋伸一郎, 澤瀬 隆：機械研磨表面のデンタルインプラント周囲における骨安定性を13~32年で評価した後向き研究. Quintessence2019別冊 PRD YEARBOOK2019. 91-98. クインテッセンス出版株式会社. 翻訳. 2019.
16. 黒嶋伸一郎, 澤瀬 隆：深部に及ぶ単独の下顎歯肉退縮の治療に対する側方閉鎖トンネリングテクニック：外科術式と24の症例報告. Quintessence2019別冊 PRD YEARBOOK2019. 121-132. クインテッセンス出版株式会社. 翻訳. 2019.
17. 黒嶋伸一郎, 澤瀬 隆：CAD/CAM テクノロジーがもたらす光と影—CAD/CAMによるセラミック修復は本当に長期予後が見込まれるのか—. Quintessence2019別冊 PRD YEARBOOK2019. 219. クインテッセンス出版株式会社. 執筆. 2019.

18. 黒嶋伸一郎, 柳本惣市, 澤瀬 隆: 黒嶋伸一郎の超高齢時代のインプラント治療—インプラント治療におけるリスクアセスメント—. DENTAL DIAMOND. 8. 151-165. デンタルダイヤモンド社. 執筆. 2019.
19. 黒嶋伸一郎, 三上 格: インプラント周囲炎に対するリスク因子の文献的探索と発症機序の考察. 北海道形成歯科研究会編インプラント治療の到達点. 73-80. クインテッセンス出版株式会社. 執筆. 2019.
20. 吉田圭一: もう失敗しない! 修復物 前処理・接着操作の秘訣 Q&A 第10回 唾液で汚染されたガラスセラミック冠の清掃はどのようにすればよいのか? 補綴臨床. 52(1): 64-77. 2019
21. 吉田圭一: もう失敗しない! 修復物 前処理・接着操作の秘訣 Q&A 第11回 CAD/CAM 冠装着時の前処理の正しい方法は? 補綴臨床. 52(2): 188-199. 2019
22. 吉田圭一: もう失敗しない! 修復物 前処理・接着操作の秘訣 Q&A 第12回 高透光性 PSZ で製作されたジルコニアクラウン内面は装着前にアルミナブラッシングを行ってよいのか? 補綴臨床. 52(3): 297-311. 2019

<学会発表等>

A : 学会発表 (国際学会/シンポジウムを含む)

A-a : 招待講演, 特別講演, 受賞講演

1. Kuroshima S: Medication-related Osteonecrosis of the Jaw -Pathology, Pathogenesis and Treatment Strategies-. 60th Anniversary of the KAP & 6th Biennial Joint Congress of KAP-CPS-JPS, Seoul, 3月. {Program book. P84-85, 2019}
2. Kuroshima S, Sasaki M, Nakajima K, Sawase T: ANZBMS 2019 Travel Award, Effects of cell transplantation on BRONJ-like lesions are quite different between SVF and QQ-MNCs. 29th Australian and New Zealand Bone and Mineral Society Annual Scientific Meeting 2019, Darwin, Australia, October. {Program. P34, Presentation number 168, 2019}
3. Sasaki M, Kuroshima S, Sawase T: SSBH 2019 Travel Grant, Effect of phosphorus concentration on osteocyte function and aging. SSBH2019 THE 7TH SEOUL SYMPOSIUM ON BONE HEALTH, Seoul, Korea, June. {Program book. P41, Poster number P44, 2019}
4. Uto Y, Kuroshima S, Uchida Y, Kanai R, Suzue M, Sawase T: 一般社団法人日本骨代謝学会 ANZBMS 2019 Travel Award, Mechanical repetitive loads regulate bone related cells around the osseointegrated implants in rat maxillae. 29th Australian and New Zealand Bone and Mineral Society Annual Scientific Meeting, Darwin, Australia, October. {Program. P31, Presentation number 175. 2019}
5. Tamaki S, Kuroshima S, Hayano H, Inoue M, Nakajima K, Sasaki M, Sawase T: 一般社団法人日本骨代謝学会 ANZBMS 2019 Travel Award, Upregulated macrophage distribution in reduced osteonecrosis of the jaw-like lesions by the discontinuation of anti-RANKL antibody in mice. (#21). 29th Australian and New Zealand Bone and Mineral Society Annual Scientific Meeting 2019, Darwin, Australia, October. {Program. P21, Presentation number 21, 2019}

A-b : シンポジウムおよび学会での一般講演 (ポスターを含む)

1. Kuroshima S, Sasaki M, Hayano H, Tamaki S, Inoue M, Sawase T: Transplantation of SVF cells and QQ-MNCs reduces BRONJ-like lesions through distinct healing processes in mice. 97th General session & Exhibition of the IADR, Vancouver, Canada, June. { Program Book. P176, Presentation number 1601, 2019}
2. Yoshida K, Sawase T: Cleaning methods for resin bonding to saliva-contaminated lithium disilicate ceramic. 97th Annual meeting & Exhibition of the IADR, Vancouver, Canada, June. { Program Book. P84-85, Presentation number 1304, 2019}
3. Sasaki M, Kuroshima S, Sawase T: Correlation between phosphorus concentration and autophagy. 29th Australian and New Zealand Bone and Mineral Society Annual Scientific Meeting, Darwin, Australia, October. {Program. P31, Presentation number 167, 2019}
4. Hayano H, Kuroshima S, Tamaki S, Inoue M, Sawase T: Effects of antiresorptives/chemotherapeutic combination therapy on tooth extraction socket healing. 97th General session & Exhibition of the IADR, Vancouver, Canada, June. { Program Book. P220, Presentation number 2655, 2019}

B : 国内の年会, 学会

B-a : 招待講演, 特別講演, 受賞講演

1. 黒嶋伸一郎: 要介護を見据えたインプラント治療における歯科衛生士の役割. 公益財団法人日本口腔インプラント学会第39回東北・北海道支部学術大会, 秋田, 11月. {公益社団法人日本口腔インプラント学会第39回東北・北海道支部学術大会プログラム・抄録集. P23, 2019}
2. 黒嶋伸一郎, 佐々木宗輝, 玉城沙貴, 早野博紀, 澤瀬 隆: デンツプライシロナ賞, BRONJを緩解するSVF細胞とQQMNC細胞移植は抜歯窩治癒に異なった影響を与える. 公益社団法人日本補綴歯科学会 第128回学術大会, 札幌, 5月. {公益社団法人日本補綴歯科学会第128回学術大会プログラム・抄録集 日本補綴歯科学会誌・11巻128回特別号. P57, 2019}
3. 早野博紀, 黒嶋伸一郎, 玉城沙貴, 澤瀬 隆: 若手研究者賞, 骨吸収抑制薬と抗癌剤の併用投与がマウス抜歯窩治癒に与える影響. 第39回日本骨形態計測学会, 福岡(北九州), 7月. {日本骨形態計測学会雑誌29巻1号. PS104, 2019}
4. 玉城沙貴, 黒嶋伸一郎, 早野博紀, 井上真愛弥, 佐々木宗輝, 澤瀬 隆: 優秀研究発表賞, デノスマブ関連顎骨壊死の寛解には脈管新生よりも組織修復性マクロファージの集積が重要な役割を果たす. 第49回公益

社団法人日本口腔インプラント学会学術大会, 福岡, 9月. {日本口腔インプラント学会誌 32 巻特別号. P162, 2019}

B-b: シンポジウム及び学会での一般講演 (ポスターを含む)

1. 黒嶋伸一郎, 早野博紀, 右藤友督, 玉城沙貴, 小堤涼平, 澤瀬 隆: 抗 RANKL 抗体製剤誘発性高頻度発現型マウス顎骨壊死様病変モデルの開発. 第 5 回日本骨免疫学会, 沖縄, 6月. {Japanese Society of Osteoimmunology 2019 ISHIGAKI. Program & Abstracts. P131, 2019}
2. 黒嶋伸一郎, 佐々木宗輝, 早野博紀, 玉城沙貴, 澤瀬 隆: 高機能化末梢血由来単核細胞移植が高頻度発現型マウス BRONJ 様病変モデルに与える影響. 第 39 回日本骨形態計測学会, 福岡 (北九州), 7月, 2019 {日本骨形態計測学会雑誌 29 巻 1 号. PS107, 2019}
3. 黒嶋伸一郎: 患者の健康寿命と自立度からとらえたインプラント補綴歯科治療戦略の提案. 第 49 回公益社団法人日本口腔インプラント学会学術大会, 福岡, 9月. {日本口腔インプラント学会誌 32 巻特別号. P99, 2019}
4. 黒嶋伸一郎, 玉城沙貴, 早野博紀, 井上真愛弥, 澤瀬 隆: 抗 RANKL 抗体製剤の休止が高頻度発現型マウス顎骨壊死様病変に与える影響. 第 37 回日本骨代謝学会学術集会, 兵庫, 10月. {プログラム抄録集. P224, 2019}
5. 黒嶋伸一郎: 適切な介入を支える基礎研究・臨床研究—薬剤関連顎骨壊死に関する基礎・トランスレーショナル・臨床研究の最前線—. 特定非営利活動法人日本がん口腔支持療法学会第 5 回学術大会, 東京, 11月. {プログラム抄録集. P26-27, 2019}
6. 吉田圭一, 澤瀬 隆: シランカップリング剤含有セルフアドヒーズブレジンセメントの CAD/CAM レジンブロックとの接着強さ. 第 73 回日本歯科理工学会学術講演会, 東京, 4月. {日本歯科理工学会誌 38 Special Issue 73. P25, 2019}
7. 吉田圭一, 鎌田幸治, 澤瀬 隆: 唾液で汚染されたジルコニアの清掃方法がレジンセメントの接着強さに及ぼす影響. 公益社団法人日本補綴歯科学会第 128 回学術大会, 札幌, 5月. {日本補綴歯科学会誌 11 巻 128 回特別号. P240, 2019}
8. 吉田圭一: 歯面処理材を併用したセルフアドヒーズブレジンセメントの象牙質との接着強さ. 第 38 回日本接着歯学会学術大会. 名古屋, 9月. {接着歯学 37 巻 3 号. P122, 2019}
9. 吉田圭一, 澤瀬 隆: 唾液に汚染されたセラミックスのレジンセメントとの接着強さに及ぼす新規清掃材の効果. 第 10 回デジタル歯科学会, 第 5 回国際デジタル歯科学会, 奈良, 10月. {日本デジタル歯科学会誌 9 巻 2 号. P110, 2019}
10. 右藤友督, 黒嶋伸一郎, 内田悠介, 叶井里歩, 鈴江正義, 澤瀬 隆: 規則的な繰返し荷重は顎骨に埋入されたインプラント周囲骨組織の荷重応答性適応変化を誘導する. 第 5 回日本骨免疫学会, 沖縄, 6月. {Program & Abstract. P132, 2019}
11. 右藤友督, 黒嶋伸一郎, 内田悠介, 叶井里歩, 鈴江正義, 澤瀬 隆: ラット上顎骨に埋入したインプラントへの繰返し荷重がインプラント周囲骨組織のリモデリングに与える影響. 第 49 回公益社団法人日本口腔インプラント学会学術大会, 福岡, 9月. {日本口腔インプラント学会誌・第 32 巻特別号. P59, 2019}
12. 崎原通乃, 平 曜輔, 澤瀬 隆: ポリエーテルケトン (PEKK) と前装用レジン接着強さに対する硫酸エッチングの効果. 公益社団法人日本口腔インプラント学会 第 36 回九州支部学術大会, 沖縄, 1月. {第 36 回九州支部学術大会プログラム・抄録集. P80, 2019}
13. 崎原通乃, 尾立哲郎, 平 曜輔, 澤瀬 隆: 下顎大白歯における抜歯後の歯槽骨形態に関する研究. 令和元年度公益社団法人 日本補綴歯科学会 九州支部学術大会, 福岡, 8月. {プログラム・抄録集. P23, 2019}
14. 崎原通乃, 尾立哲郎, 平 曜輔, 澤瀬 隆: 臼歯部における抜歯後の歯槽骨形態変化とインプラント周囲骨量について. 第 49 回公益社団法人日本口腔インプラント学会学術大会, 福岡, 9月. {日本口腔インプラント学会誌・第 32 巻特別号. P61, 2019}
15. 早野博紀, 黒嶋伸一郎, 玉城沙貴, 井上真愛弥, 澤瀬 隆: 免疫病理組織所見が異なるビスホスホネート製剤と抗 RANKL 抗体誘発性顎骨壊死様病変. 第 37 回日本骨代謝学会学術集会, 兵庫, 10月. {プログラム抄録集. P214, 2019}
16. 玉城沙貴, 黒嶋伸一郎, 早野博紀, 佐々木宗輝, 井上真愛弥, 澤瀬 隆: 破骨細胞分化因子に対する中和抗体の休薬が抜歯窩治癒と長管骨微小環境に与える影響. 公益社団法人日本口腔インプラント学会第 36 回九州支部学術大会, 沖縄, 1月. {プログラム抄録集. P59, 2019}
17. 玉城沙貴, 黒嶋伸一郎, 早野博紀, 井上真愛弥, 澤瀬 隆: 抗 RANKL 抗体製剤誘発性顎骨壊死は薬剤の休薬によりその病態を治癒させる. 公益社団法人日本補綴歯科学会第 128 回学術大会, 札幌, 5月. {公益社団法人日本補綴歯科学会第 128 回学術大会プログラム・抄録集 日本補綴歯科学会誌・11 巻 128 回特別号. P58, 2019}